

2026年度4月入学（第2次募集） 金沢大学大学院 人間社会環境研究科（博士前期課程） 入試説明会

日 時：令和7年（2025）年10月15日（水）17時00分～17時45分
開催方法：Zoomによる **オンライン視聴**

本日の内容：

- 1 研究科長挨拶・研究科概要
- 2 入試の概要説明
- 3 各専攻に分かれて説明（質疑応答を含む）

2

金沢大学大学院人間社会環境研究科 1 研究科長挨拶

- ・ 研究科の概要紹介
- ・ 進路
 - ・ 進学：博士課程へ...OEとは？
 - ・ 就職：キャリア支援
- ・ 学生支援・奨学制度等

3

人間社会環境研究科の概要 「人間と社会の課題に挑む」

- 学類（学士課程）から接続する研究分野：4専攻
 - ・ 人文学専攻
 - ・ 経済学専攻
 - ・ 地域創造学専攻
 - ・ 国際学専攻
- 学修目標
 - ・ 社会の課題を意識する！
 - ・ 専門性を身につける！
 - ・ 転用可能技術・汎用的専門技術を身につける！
 - ・ 学際性・総合性（多様な視点）を身につける！

4



金沢大学
データ匿名化×文系修士号＝価値創造
人材育成事業



金沢大学「データ匿名化×文系修士号＝価値創造」人材育成事業

データプライバシー・エキスパート養成プログラム

『 金沢大学X（クロス）プログラム 』

新プログラム
始動！！

～2026（令和8）年4月開設～

デジタル社会の「価値創造」を担う人材を育成する

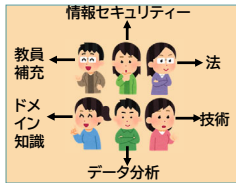
インターネット・データ社会＝個人情報管理が必要な時代

- 住民データ（国、県、市町村で）
- 健康福祉医療データ（病院／福祉施設等で重要な立場に）
- 商業データ（インターネットショッピング、顧客データとして）
- 情報産業データ（大規模データ、世界的情報データ）

など、様々な職場で人材が不足！！

新しい社会のあり方や製品サービス（価値）の創造が不足
（内閣「AI戦略2022」）

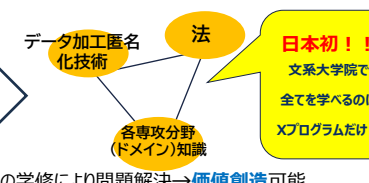
原因・問題解決に必要なものが
整備されていない！！



金沢大学：見えている！



マイクロデータ匿名化技術修得のための三要素



これらの学修により問題解決→価値創造可能

入学者・進学者

重要！！

受験枠：
「一般選抜」

「社会調査士（キャンディット）」
「統計調査士」を取得

社会・医療・健康科学
関連分野の学生

金沢大学独自人文社会5専攻で異分野共創

定員10名/年 各専攻に「デジタルコース」を新設

人間社会環境研究科
人文学専攻（デジタル人文コース）3名
経済学専攻（デジタル経済コース）3名
地域創造学専攻（デジタル地創コース）2名
国際学専攻（デジタル国際コース）1名

法学研究科
法学・政治学専攻（デジタル法政コース）1名

社会調査、心理カウンセリングデータ、倫理など

経済統計調査、マーケティング、データサイエンスなど

地域研究、教育支援など

開発経済学、グローバル研究など

Xプログラム・データ匿名化コアカリキュラム

情報法（1単位）、情報セキュリティ概論（2単位）
統計的開示制限（2単位）、次世代のデジタル技術（1単位）
マイクロデータ分析実習（4単位）、人文社会データ科学実習（4単位）
インターンシップ1年次・2年次（各2単位）、PBLリサーチペーパー

各専攻 人文・社会科学ベースカリキュラム

人間社会環境研究科・専攻専門科目（4単位）
共通科目（研究指導、基礎講義等）（6-12単位）
大学院GS基盤科目（4単位）
他分野科目等（2単位）

合計34～36単位

学位記に
各専門分野修士号
＋
「データプライバシー・
エキスパート
養成プログラム修了」
が記載

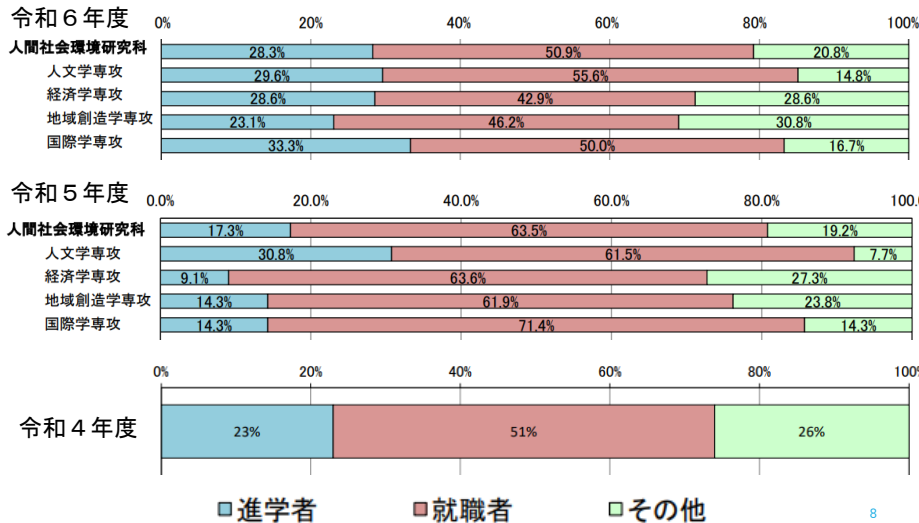
日本にはまだまだ少ない
一歩先行データ処理の専門家になれる！！

インターンシップ派遣先（予定）

・農林水産省、石川県、金沢市などの官公庁
・北國銀行など地元有名企業
・㈱テラスカイ、その他大手IT・通信事業

□ 通常のインターンとは違い、専門部署での実践的な経験が可能
□ 実社会におけるデータ活用の現場や課題に触れるチャンス
□ 期間は2週間、60時間以上のため派遣先での人間関係や就職後の業務イメージがつかやすい

進路： 大学院生の進路決定データ＜比率＞



進路状況（専攻別進学・就職データ）

令和6年度修了者の進学率・就職率【大学院（修士・博士前期課程）】

令和7年5月1日現在
単位（人、%）

研究科・専攻	修了者(A)	進学者(B)		就職者(C)		一時的な仕事に就いた者	左記以外の進路決定者	無業者		無回答者・その他
		決定者(b1)	進学率(b1/A)	希望者(c1)	希望率(c1/A)	決定者(c2)	就職率(c2/c1)	就職活動中の者	その他	
新学術創成研究科	19	10	52.6%	9	47.4%	9	100.0%	0	0	0
融合科学共同専攻	9	4	44.4%	5	55.6%	5	100.0%	0	0	0
ナノ生命科学専攻	10	4	40.0%	4	40.0%	4	100.0%	0	0	0
人間社会環境研究科	53	15	28.3%	29	54.7%	27	93.1%	4	5	0
人文学専攻	27	8	29.6%	16	59.3%	15	93.8%	2	1	1
経済学専攻	7	2	28.6%	3	42.9%	3	100.0%	0	2	0
地域創造学専攻	13	3	23.1%	7	53.8%	6	85.7%	1	2	1
国際学専攻	6	2	33.3%	3	50.0%	3	100.0%	1	1	0

令和6年度修了者の進路決定状況【大学院（修士・博士前期課程）】

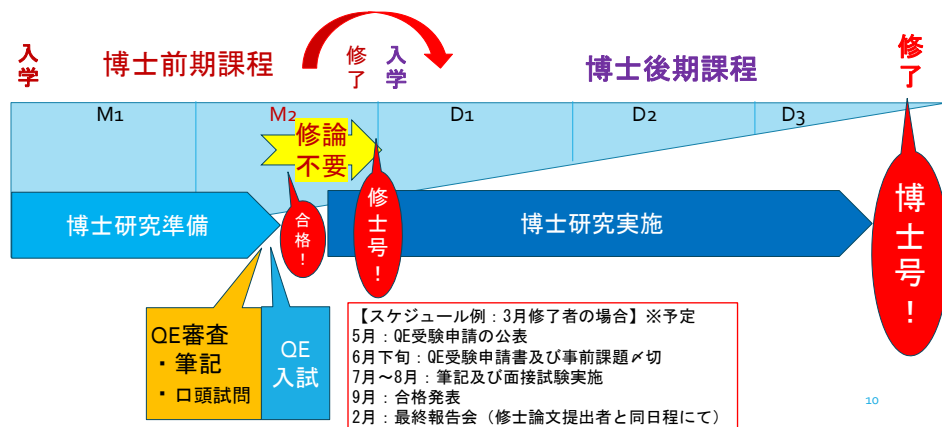
令和7年5月1日現在
単位（人）

研究科・専攻	修了者	進学者				就職者						
		金沢	他大学	別科	その他	計	産業界	官公署	教員	医療機関	自営業・起業等	計
新学術創成研究科	19	10	0	0	0	10	8	0	1	0	0	9
融合科学共同専攻	9	4	0	0	0	4	4	0	1	0	0	5
ナノ生命科学専攻	10	6	0	0	0	6	4	0	0	0	0	4
人間社会環境研究科	53	12	3	0	0	15	17	7	3	0	0	27
人文学専攻	27	6	2	0	0	8	7	6	2	0	0	15
経済学専攻	7	2	0	0	0	2	2	1	0	0	0	3
地域創造学専攻	13	2	1	0	0	3	5	0	1	0	0	6
国際学専攻	6	2	0	0	0	2	3	0	0	0	0	3

進学（博士後期課程へ）

博士論文研究基礎力審査（QE：Qualifying Examination）

・博士後期課程進学を希望する博士前期課程学生のための博士前期課程修了審査



10

就職・キャリア支援

●資格取得

- ・教員免許
- ・公認心理師（人文学専攻公認心理師養成プログラムのみ）
- ・学芸員（人文学専攻、国際学専攻など）
- ・専門社会調査士（人文学専攻他）・専門統計調査士（経済学専攻他）など

●専門知識と技術を活かして、専門的な仕事へ！

- インターンシップへ参加

●キャリア支援室主催イベント

- 企業説明会，官公庁説明会，教員採用説明会などを開催。

●キャリア相談（留学生も歓迎）

《問合せ先》

学務部キャリア支援室

金沢大学角間キャンパス本部棟2階

<https://career-support.adm.kanazawa-u.ac.jp/>

11

学生支援：奨学金等

●授業料免除・半額免除

（経済的な理由により，授業料の納付が困難でかつ学業成績優秀と認められる場合）

●奨学制度（博士前期課程）

- ・博士課程進学希望者対象：博士研究人材支援・研究力強化戦略PJ（通称ハカセ+）予約採用（採用の場合→修士課程入学料・授業料免除）（R7適用）
- ・留学生対象：石川県留学生支援，民間支援等

●教育・研究能力の育成を兼ねた経済的支援（実施件数：令和6年度実績）

ティーチング・アシスタント（TA，実施件数67件），リサーチ・アシスタント（RA），
クラス・ラーニング・アドバイザー（CLA，実施件数4件），
ライブ・ラーニング・アドバイザー（LiLa，実施人数1人）

参考：奨学制度（博士後期課程）

- ・「知」の共創と往還で実現する新価値創造人材育成プロジェクト（通称ハカセ+）（月額約18万円＋研究費，授業料半額免除）（R7適用）
- ・日本学術振興会特別研究員DC1，DC2（月額約20万円＋研究費）
- ・高度TA

12

2 入試の概要説明

13

2026年4月（第2次募集） 入試の概要

- ・《出願期間》 2025年10月30日（木）9：00～11月7日（金）17：00厳守
- ・《試験日》 2025年12月20日（土）
- ・《合格者発表》 2026年1月30日（金）

《出願方法》 以下を**出願期間内**に行うこと。

- ① WEB出願システムへの登録（10月27日9時～入力可能）
- ② 一部の出願書類をWEB出願システムにアップロード
- ③ 一部の出願書類を郵送又は持参

※日本国外から出願される方へFor applicants from outside Japan

日本国外から出願される方は、「郵送又は持参」の代わりに、WEB出願システムにアップロードしてください。詳細は募集要項 I -13を確認してください。

If you are applying from outside Japan, please upload your application to the web application system instead of "by mail or in person". For details, please check the Application Guidebook I-13.

14

Q&A 1

Q：出願前に希望する指導教員への事前相談は必要ですか？

A：出願前の事前相談は必ず行ってください。学びたい分野やテーマ、アプローチなどのミスマッチを防ぐためです。

Q：教員への連絡方法はどのようにしますか？

A：教員への連絡先（メールアドレス）は、本研究科Webサイト（Topページ＞教育＞博士前期課程＞各専攻＞各プログラム・コースを選択＞各教員の専門分野）で確認し、直接ご自身で行ってください。

Q：入試を英語で受けられますか？

A：提出書類及び選抜方法に特別な記載がない場合は、入試は日本語で実施します。英語での受験及び修学を希望する者は、希望する指導教員に事前に相談してください。

但し、データプライバシー・エキスパート養成プログラムは、日本語によるプログラムのため、英語では行いません。

15

Q&A 2

Q：英語外部試験の証明書は原本の提出が必要ですか？

A：原本またはデジタル公式認定証（QRコード付き）を印刷したもの（TOIECに限る）を提出してください。

原本を提出した場合は、試験日に返却します。

Q：出願登録しましたが、出願登録完了の通知メールが届きません。

A：Eメールアドレスの入力に間違いがない場合は、書類の確認中です。出願期間終了後、確認に1週間程度要しますので、しばらくお待ちください。

Q：口述試験は何時頃に終わりますか？

A：人文学専攻及び地域創造学専攻のみ、試験日1週間前までに目安の時間帯をメールにてお知らせします。

16

●募集要項掲載ページURL

<https://human-socio.w3.kanazawa-u.ac.jp/admissions/master/>

●募集要項掲載ページQRコード

最新情報、募集要項はこちらに掲載されていますので、随時確認してください。



17